

Taka Gikai



多可町議会だより

2023年(令和5年)5月1日 第70号



お軽ちゃん

兄さん

仮名手本忠臣蔵

3月定例会

- ・暮らしを守り未来へつなぐ ▶2
- ・地域共生社会の拠点づくり ▶6
- ・ここが聞きたい 13人が一般質問 ▶8

暮らしを守り

未来へつなぐ

予
算



住みたい町・住み続けたい町へ

3つの大型事業

新しい多可町

新ごみ処理施設建設 2億2122万円

中区徳畑にできる1市1町の新たなごみ処理施設整備に係る造成工事や工事監理業務などの負担金です。

生涯学習まちづくりプラザ建設 5億865万円

生涯学習に関する情報提供機能、学習スペースや交流機能、図書館機能などを備えた生涯学習を通じたまちづくりの拠点施設「多可町生涯学習まちづくりプラザ」を整備し、生涯学び続けられるまちの実現を目指します。

統合中学校整備建設 1888万円

生徒数が減少する中、3つの中学校を統合し適切な学校規模を維持することで充実した学習環境を提供していきます。本年度は準備委員会を運営し、学校統合に向けた準備を進めるとともに、用地の買収などをします。



生涯学習まちづくりプラザ イメージ図

地域力・住民力の向上

地域共生社会の実現



みんなで助け合うコークゼミ

地域共生社会づくり推進事業 356万円

「地域共生社会」の実現を推進するため、「コークゼミ・あったかは〜とらいん」を開催し、地域課題の解決力強化、公的支援の「縦割り」から「丸ごと」への転換をし、住民と協働したさらなる事業の推進・強化をします。

高齢者補聴器購入費助成事業 140万円

聴力機能の低下した高齢者の方に補聴器購入費用を助成し、その活用で社会参加や交流を促し、閉じこもり防止や認知症予防につなげます。

持続可能なむらづくり助成事業 1392万円

地域特性を生かした活動やこれまでに定着したむらづくり活動、防災活動、地域共生社会づくりを軸とした持続可能なむらづくりに助成します。集落役員への女性参画やコークゼミへの参加に特別助成をして取り組みを支援します。

令和5年3月1日から3月27日までの27日間の日程で、第119回多可町議会定例会を開催しました。定例会では5年度一般会計予算や消防団員の報酬の引き上げなどの条例改正、指定管理者の指定など35案件が上程されました。

また、議員発議による森林環境譲与税の譲与基準の見直しを求める意見書が上程され、慎重審査の上、すべての議案を可決しました。

人口減少克服

移住定住支援



愛知から移住 山本さん一家

自然豊かで魅力ある町の情報を発信し、移住定住を促進します。

町内外への広報や町民の理解を深めるとともに、子育て・若者世代への住宅に関する支援など、包括的な施策をします。

移住サポーターによるガイダンス 80万円

先輩移住者や地元住民などの協力を得ながら、相談者の希望に添ったオーダーメイドでの対応をします。

あったか家族多世代住宅助成事業 823万円

若者世代や子育て世代が、親元の隣接地などで住宅を新築、増築、改築することを支援します。

三世帯同居対応型改修工事推進事業 270万円

家族の支え合いにより子育てしやすい環境の整備につながる、三世帯同居に対応した住宅改修工事に補助金を交付します。

子育て支援

少子化克服

出産・子育て応援交付金事業 907万円

妊娠期から子育て期まで、全ての妊婦や子育て家庭が安心して出産や子育てができるように、妊娠期5万円、子育て期5万円の計10万円の経済的支援をします。

小学校入学あったか祝金事業 700万円

次世代を担う子どもたちの健やかで生き生きとした成長を応援するとともに、子育てに係る経済的支援をするため、小学校入学時にお祝い金5万円を贈ります。

白川良一高校入学支援金事業 320万円

高校に進学する生徒のうち経済的理由で修学困難な生徒に対し、入学時に必要となる費用の一部8万円を助成し、進学を支援します。



かわいい鬼さん

3月議会

議

会

の

視

点

新しい多可町を創る

新ごみ処理施設

2億2122万円

4年度に引き続き「新ごみ処理施設」「生涯学習まちづくりプラザ」「統合中学校」建設に向けた予算が計上され、多可町の明日をつくる3つの大型事業建設が本格化していきます。

西脇市と多可町が共同で新しいごみ処理施設を建設し、令和8年4月の稼働予定です。概算事業費は、87億円です。

5年度の工事予定額は、

算の総額は123億4600万円と、昨年度から、1億4700万円の増となっています。

新たなごみ処理施設の造成工事や工事監理業務などです。

生涯学習

まちづくりプラザ

5億865万円

生涯学習を通じたまちづくりの拠点施設「生涯学習まちづくりプラザ」を整備し、生涯学習が続けられるまちの実現を目指します。

概算事業費は、約21億円です。

5年度の工事予定額は、

建設予定地の北アリーナの解体です。

統合中学校整備

1888万円

生徒数が減少する中、3つの中学校を統合し適切な学校規模を維持することで、より充実した学習環境を提供していきます。

概算事業費は、約50億円です。

5年度の予定は。準備委員会を運営し、学校統合に向けた準備を進め、用地の買収などをします。6月には学校名の最終候補が決まる予定です。

子育てするならダントツ多可町

小学校入学 あったかお祝い金

700万円

次世代を担う子どもたちの、健やかで生き生きとした成長を応援するとともに子育てに係る経済的支援をするため、小学校入学時にお祝い金5万円を贈ります。

あかちゃん出生祝金の代わりに支給するのですが、出生祝金を継続するべきではないですか。

国の出産・子育て応援交付金がありますので、出費のかさむ小学校入学時に支給します。



春から1年生

ハートフル学業

324万円

高校に在学する生徒のうち経済的理由で修学困難な生徒に対し、学業支援金を月額5千円から6千円に引き上げ給付します。

物価高騰もあり、もう少し引き上げるべきではないですか。

県の奨学金制度に上乗せ分として支給するものです。給付額は必要に応じ

学校司書の配置

73万円

児童生徒の読書活動の推進ため、1人の学校司書を試行的に配置します。

資格はいるのですか。1人は少ないのではないですか。

資格はいりませんが、導入効果を検証し、令和8年4月までに全小中学校への配置を目指します。

人に優しいデジタル化推進

引越ワンストップサービス

264万円

マイナポータルを通じたオンラインによる転出・転入届予約ができ手続きのワンストップ化を実現で、住民利便性の向上と行政窓口のデジタル化・効率化を推進します。



ワンストップ化とは。

これまで転出、転入と2つの自治体の窓口で手続きしていたものが、1つの窓口で届け出て完了となります。

預貯金照会業務

電子化

112万円

行政・金融機関共に大きな負担となっている滞納整理時の金融機関への財産調査を、ネットワーク経由で照会できる「預貯金照会電子化サービス」を利用し業務の迅速化と省力化をします。

電子化で、どれくらい業務の省力化ができるのですか。

財産調査などは煩雑な手続きと、時間がかかっていたものをかなり省力化できます。

電子請求書導入

233万円

町への請求書の電子化を進め、地域の取引業者さんも含めた会計業務の電子化を推進し、業務を効率化します。

紙の請求書がなくなるのですか。

事業者との紙取引を電子データ化することで、業務効率化とペーパーレス化ができます。

区長掲示板

41万円

パソコン、スマホを使い、役場と区長さんの連絡、区長さん同士の連絡、申請様式のダウンロード、行事スケジュールなどの管理もでき、区長会の円滑な運営を補助します。

これまでのFAXによる連絡は、なくなるのですか。

すべてを区長掲示板でします。

多可町の防人 処遇改善

2383万円

消防団員報酬や災害時出勤報酬を増額し、団員の処遇改善を通じて地域防災力の維持向上に努めます。

いくら上がるのですか。

団員で年間1万3千円を2万円にします。

国は年額3万6500円としていますが。

一度に引き上げるのは財政的に無理があるので、段階的に引き上げます。

移住・定住促進

移住サポーターのガイドダンス

80万円

多岐にわたる移住相談を、先輩移住者や地元住民などさまざまな生活様式で過ごされて

議会は提言する

5年度から新ごみ処理施設、生涯学習まちづくりプラザ、統合中学校の建設に向けた動きが本格化します。建設には100億円を超える想定されます。多可町でこの3大事業を同時に行うことは、財政状況から厳しいものがあります。議会では財政状況を注視し、適切な提言ができるよう努めています。

また、これまでの経験をもとに、アフターコロナ時代のあるべき効率的な議会運営のあり方を検討していくとともに、引き続き住民福祉の向上に努めるといふ議会本来の役割を果たしていけるよう、さまざまな課題に対し全力で取り組み、提言してまいります。

また、これまでの経験をもとに、アフターコロナ時代のあるべき効率的な議会運営のあり方を検討していくとともに、引き続き住民福祉の向上に努めるといふ議会本来の役割を果たしていけるよう、さまざまな課題に対し全力で取り組み、提言してまいります。

また、これまでの経験をもとに、アフターコロナ時代のあるべき効率的な議会運営のあり方を検討していくとともに、引き続き住民福祉の向上に努めるといふ議会本来の役割を果たしていけるよう、さまざまな課題に対し全力で取り組み、提言してまいります。

また、これまでの経験をもとに、アフターコロナ時代のあるべき効率的な議会運営のあり方を検討していくとともに、引き続き住民福祉の向上に努めるといふ議会本来の役割を果たしていけるよう、さまざまな課題に対し全力で取り組み、提言してまいります。

また、これまでの経験をもとに、アフターコロナ時代のあるべき効率的な議会運営のあり方を検討していくとともに、引き続き住民福祉の向上に努めるといふ議会本来の役割を果たしていけるよう、さまざまな課題に対し全力で取り組み、提言してまいります。

また、これまでの経験をもとに、アフターコロナ時代のあるべき効率的な議会運営のあり方を検討していくとともに、引き続き住民福祉の向上に努めるといふ議会本来の役割を果たしていけるよう、さまざまな課題に対し全力で取り組み、提言してまいります。

また、これまでの経験をもとに、アフターコロナ時代のあるべき効率的な議会運営のあり方を検討していくとともに、引き続き住民福祉の向上に努めるといふ議会本来の役割を果たしていけるよう、さまざまな課題に対し全力で取り組み、提言してまいります。

また、これまでの経験をもとに、アフターコロナ時代のあるべき効率的な議会運営のあり方を検討していくとともに、引き続き住民福祉の向上に努めるといふ議会本来の役割を果たしていけるよう、さまざまな課題に対し全力で取り組み、提言してまいります。

また、これまでの経験をもとに、アフターコロナ時代のあるべき効率的な議会運営のあり方を検討していくとともに、引き続き住民福祉の向上に努めるといふ議会本来の役割を果たしていけるよう、さまざまな課題に対し全力で取り組み、提言してまいります。

また、これまでの経験をもとに、アフターコロナ時代のあるべき効率的な議会運営のあり方を検討していくとともに、引き続き住民福祉の向上に努めるといふ議会本来の役割を果たしていけるよう、さまざまな課題に対し全力で取り組み、提言してまいります。

また、これまでの経験をもとに、アフターコロナ時代のあるべき効率的な議会運営のあり方を検討していくとともに、引き続き住民福祉の向上に努めるといふ議会本来の役割を果たしていけるよう、さまざまな課題に対し全力で取り組み、提言してまいります。

公平な森林整備予算を

森林環境譲与税の譲与基準の見直しを求める意見書



急がれる森林整備

国に意見書を提出
森林環境譲与税は、わが国のCO2排出削減目標の達成や、災害防止のため、森林整備などに必要な地方財源を、安定的に確保する観点から創設されています。
多可町議会では、3月定例会最終日に議員発議で国に意見書を提出する議案を全員賛成で可決しました。

Q なぜ、意見書を国に出すのですか。
A 森林環境譲与税は30%が人口に応じた配分で森林面積が少ないのに、人口が多い大都市に配分額が多くなっています。

歳出		3月補正予算	
款	3月	補正後の額	
一般	議会費	▲248万円	9953万円
	総務費	▲6388万円	20億7891万円
	民生費	▲1億1172万円	35億2245万円
	衛生費	▲5373万円	9億8915万円
	農林水産業費	▲1962万円	10億7773万円
	商工費	▲3336万円	3億4098万円
	土木費	▲57万円	12億899万円
	消防費	▲998万円	5億1636万円
	教育費	▲3212万円	11億3934万円
	公債費	▲300万円	14億1253万円
	諸支出金	1億3500万円	5億7715万円
合計	歳出合計	▲1億9546万円	131億740万円
	特別会計合計	▲1億2930万円	64億6121万円

*予算金額は補正のあった科目のみです。合計は現予算の総計です。

Q 都市部では何に使われているのですか。
A 森林がないため、基金に積み立てられています。

面積の80%が森林である多可町にとって、森林整備やその整備を担うべき、人材の育成及び確保、木材の利用の促進にとって森林環境譲与税は必要不可欠な財源です。
今後、早急な森林整備を進めていく中で、適正な税の配分や、防災上の観点からも森林整備を促進する財源とされたこの譲与税の見直しは非常に重要です。

地域共生社会の拠点づくり



期待がふくらむ地域局

地域局が大きく変わる

課設置条例一部改正
地域局を地域共生社会づくりの活動拠点とし、総務課が地域共生社会づくりを担当します。
また、従来の窓口業務を簡素化します。

Q なぜ総務課が担当するのですか。
A 地域共生社会づくり活動には、区長さんの理解と協力が必要です。そのため区長会・

Q どのようになるところですか。
A 地域共生社会づくり活動・集落自治の支援・村づくり事業を一体的に推進していきます。

Q これまでの窓口業務はどのように変わりますか。
A 地域局では対応が簡潔な住民票や印鑑証明などの業務だけを継続し、それ以外の業務は本庁に集約します。

Q 高齢者や障がい者、交通弱者など本庁へ行くことができない人への対応はどうするのですか。
A 地域局で、電話やタブレットなどを使い柔軟に対応します。

明の発行件数が激減したためです。
また、引越しワンストップサービスが始まり転出元の役場への来庁が不要となったためです。

出産・育児を応援

出産一時金 50万円にアップ
子育て世帯の経済支援対策として国民健康保険条例が改正され、出産育児一時金が、42万円から50万円に拡充します。

Q 国民健康保険のみが増額されるのですか。
A 社会保険や共済保険も同様に増額されます。

Q 出産費用が50万円に満たないときや、超えたときは、どうなるのですか。
A 満たないときは役場住民課に請求すれば、差額分が後日支給されます。超過分は個人負担になります。



特産品もいっぱい
- エアレーベン八千代 -

指定管理の新しい形

(株)地域商社 RAKU がエアレーベン八千代の指定管理者に
指定期間は令和5年4月1日から令和8年3月31日までの3年間です。

Q これまでの指定管理者の多可町ふるさと交流協会はどのようなのですか。
A 4年度末で解散します。勤めていた人はいったん退職となり、再就職を希望される人は、再度、面接を受けてもらいます。

LINEを活用したフレイル予防

令和5年4月5日に第120回多可町議会臨時会が開催されました。

フレイル度チェック 予防対策 5859万円
多可町のLINEを活用したフレイル予防ができるシステムです。マイナンバーカードとスマホを使って高齢者のフレイル度チェックや健康支援をします。

Q どのようにしてフレイル度チェックをするのですか。
A 町の公式LINEアカウント上にフレイル度チェック機能を搭載し、セルフチェックでフレイル予防や健康増進につなげます。

Q 高齢者はスマホを使えない人もいます。
A 年に数回スマホ教室を開催し、慣れていただきます。

Q 介護予防にどうつなげていくのですか。
A 元気あっぷ広場の活用や健康アプリとの連動で、通いの場への参加やおすすすめ運動で介護予防に努めます。また、若い世代の健康対策にもつなげます。



大山由郎 議員

Q. 子育て家庭への支援強化を

A. 切れ目なく子育てを支援する



子育て応援 子育てふれあいセンター

町長 アスパルキッズ

Q 母子保健と子ども家庭福祉の連携は進んでいますか。

町長 母子保健と子ども家庭福祉の連携は進んでいます。アスパルキッズ

町長 乳幼児健診の受診率・3歳未満の幼児の状況・就学前児童のこども園利用率などを把握しています。

Q 社会が、持続的に維持・発展していく上で重要な課題が「子ども・子育て家庭」への支援強化です。子育て世帯が抱える子ども家庭福祉に関する課題の把握はできていますか。

町長 通所・タイムケア事業で支援をしています。

Q 障がい児への必要な支援はできていますか。

町長 通所・タイムケア事業で支援をしています。と子育てふれあいセンターは、母子保健施策と子育て支援施策で、切れ目なく子育て家庭への支援をしています。また、妊娠・出産・育児に関することは、担当者が連携して情報共有をし、子育て世代と顔の見える関係を築いています。

ここが聞きたい!!

議会だよりでは、質問と答弁を要約しています。

熱気あふれる発言の散々は、たがTVやYouTubeでもご覧いただけます。

議員の日常活動と調査・研究、住民の声や自身の考え方をもとに町長と教育長に方針を問います。

全文は多可町議会ホームページを検索



質問議員	質問趣旨	掲載ページ
大山由郎	子育て家庭への支援強化を	9
門脇教蔵	守れ 町内業者 急げ 少子化対策 (未掲載)	
橋尾哲夫	豊部バイパスに防犯灯の設置を 船坂トンネルの照明灯の改修は (未掲載) 子育て世代に新たな支援策を (未掲載)	10
廣畑幸子	プラザの今後の役割は	
藤本一昭	電話詐欺・メール詐欺対策は 多可町総合戦略の見直しは (未掲載) 統合中学校に該当する学年としない学年の対策は (未掲載)	11
吉田政義	中学校部活動の地域移行の現状は 未来予想図を描ける社会づくりの構築は (未掲載)	
足立吉継	町内各所に防犯カメラを設置せよ	12
市位裕文	増える跡地施設の今後は	
内橋志郎	脱炭素化に向けた取り組みは 多可町強靱化地域計画の進捗状況は (未掲載) 心の闇に光を求めて (未掲載)	13
清水俊博	特定空き家の所有者責任を明確に 太陽光発電施設と地域課題の解決は (未掲載) 自治体DX導入への工程は万全か (未掲載)	
門脇保文	地域共生社会の推進拠点の役割は 情報の収集の拠点である図書館は (未掲載) 子育てするならダントツ多可町の評価は (未掲載)	14
藤原清勝	水道検針の効率化を目指せ 地域局の業務変更は (未掲載)	
日原茂樹	元気あっぱ広場をもっとひろめよ 民生委員の担い手不足解消に取り組み (未掲載)	15

Q. 守れ町内業者

A. 地元業者の機会確保に努める



門脇教蔵 議員



地元業者を守ろう

Q 生涯学習まちづくりプラザ、統合中学校、新ゴミ処理施設など大型事業が計画されています。地元業者育成や地域経済の活性化のため、地元業者への優先発注や町内産品の優先活用をするべきです。

副町長 大型事業実施にあたり、地元業者が参加できるように配慮することは重要です。地元業者の参加機会を確保し、地域経済の活性化や地域貢献に努めます。

町内業者が 一件でも多く参加できる人札制度、一件でも多く請け負ってもらえる方策、対策はあるのですか。

財政課長 事業は、本体工事以外にも多くの附帯工事を別途発注していく必要があります。それぞれの工事の規模や施工内容を吟味し、町内業者で対応可能なものは町内業者に発注していくことで受注機会の確保に努めます。



藤本一昭 議員

Q. 電話詐欺・メール詐欺対策は

A. 警察と連携して情報提供を



Q 数年前より、電話などでのオレオレ詐欺が多発しています。電話詐欺などでは、劇場型詐欺で動揺させたり、SNSを利用して銀行口座に誘導して多額の送金をさせたりしています。今年1月には、強盗殺人事件などが発生しています。

町長 特殊詐欺の警察での認知件数や被害額は年々増加をしています。まずは知らない電話に出ないことです。言葉巧みに情報を聞き出して詐欺被害に遭うことがあります。家族や警察に相談することが基本的な対策です。多可町は、消費生活センターで週2回の消費生活相談専門員を配置して相談体制をとっています。



橋尾哲夫 議員

Q. 豊部バイパス防犯灯の設置を

A. 5年度予算で設置する



豊部バイパス

Q 昨年6月に開通した豊部バイパスに防犯灯がありません。冬場の暗がりに児童・生徒が下校しています。西脇市日野北バイパスは完成と同時に防犯灯が設置されています。

副町長 豊部バイパス防犯灯の設置は、児童・生徒の通学路の安全確保に大変重要であり、最優先するものと考えています。通学路の再検討、地元との調整に時間を要しましたが、事業実施に向けて調整が整ったところです。5年度予算案として豊部バイパス防犯灯設置費226万5千円を計上しています。

Q. 中学校部活動の地域移行の現状は

A. 地域展開検討会議で議論をする



吉田政義 議員

Q 国の有識者会議は少子化と教員の働き方改革を受け、公立中学校の部活動を外部に委ねる地域移行を提言しました。

教育長 中学生のスポーツ文化活動の地域展開検討会議設置要綱を策定し、スポーツ、文化、PTA、学校代表の皆さまに協力依頼をしております。検討会議では、単に教職員が担ってきた部活動を地域に移すという考えではなく、地域でどんな活動を提供できるかという視点で生徒たちの意見を聴きながら、議論を重ねる必要があると考えています。



練習の成果発揮

Q. プラザの今後の役割は

A. 地域共生社会づくりの活動拠点とする



廣畑幸子 議員

Q コロナ禍から、プラザの利用が激減していますが、住民にもつと活用してもらいたい施設です。

町長 新しいまちづくりプラザに全ての機能を集約するのではなく、加美・八千代プラザまたプラザ以外の既存の施設と設備を連携しながら有効に使いたいと考えています。5年度から相談や情報提供ができるコーディネーターの人材育成も考えています。両プラザは、地域共生社会づくりの拠点として、立ち上がってくるグループへの下支えの支援などを考えていきます。



どんどん利用してください
-コミュニティプラザ-



内橋志郎 議員

Q. 脱炭素化に向けた取り組みは

A. グリーン成長戦略の実現へ



CO2削減の手助け

Q 温室効果ガスの影響で、年平均気温が上昇しています。この状態が続けば、災害のリスクや熱中症などの健康被害が増大します。世界でも地球温暖化で気候変動が心配されています。そして、カーボンニュートラル（二酸化炭素の排出を実質ゼロ）を目指す動きが加速しています。

副町長 今年度「多可町地球温暖化対策実行計画」を見直しました。公共施設の再生可能エネルギーの導入は、大規模な予算措置のため継続検討課題です。まずは、ペーパーレス化、待機電力の削減などに取り組んでいます。一方、森林・林業分野でカーボンニュートラルに役立てる「グリーン成長戦略」の実現へつなげていきます。CO2の吸収力を高めるため森林整備や木材利用を推進します。

Q. 特定空き家の所有者責任を明確に

A. 集落と連携を密に対処する



清水俊博 議員



増える危険空き家

Q 特定空き家の取り壊しは徐々に進んでいますが、その予備軍と言える「管理不全空き家」が増加しています。区長からも集落内に空き家が増え、「空き巣」被害も発生し、安全安心の確保に大変苦慮する状況にあるので、緊急対策が必要との要望があります。

町長 「空き家特措法」に基づき、対策委員会に任務を問う取り組みが必要です。今後は、所有者の責任を明確に、集落と連携を密に対処していきます。



足立吉継 議員

Q. 町内各所に防犯カメラを設置せよ

A. 規定を整備し設置を検討する



見守っています

Q 役場庁舎内に防犯カメラが設置されていますが、住民のプライバシー保護のためにも規定が必要です。**町長** 庁舎内に住民や職員の安全を確保するため、設置しています。今後防犯カメラ作動中の掲示をし、管理規定も各課で調整して策定します。

生活安全課長 現在、各集落へは県の補助金を活用しての設置をお願いしています。今後は民間を含めた町内各箇所の防犯カメラの機能、位置などを把握した上で検討します。**教育総務課長** 今年3月の埼玉県の中学校の事業を受け、国でも5年度から新しい補助制度ができるので、この状況を見ながら検討します。

Q. 増える跡地施設の今後は

A. 内部での検討を進める



市位裕文 議員



防災倉庫になります - 旧多可消防出張所 -

Q 生涯まちづくりプラザ・統合中学校の建設に伴い、加美中学校・八千代中学校など空き施設がたくさん増えます。**町長** 生涯まちづくりプラザ・統合中学校の建設に伴い、加美中学校・八千代中学校など空き施設がたくさん増えます。跡地検討委員会に携わった経験から考えると、地元への意向調査から、一般公募があり、プレゼンテーションに至り、現地視察も重ねて誘致につながります。そうになると、何年間も空き施設が続きます。早急に検討を始めるべきです。

町長 ご指摘のように中町中学校、北アリーナ、中プラザなどは解体撤去します。多可消防署跡地は防災倉庫、その他施設は、公共施設等再配置計画などを考えて進めます。統合になるまでの間は学校施設の性質上の配慮から、内部での検討や情報収集に努めます。貴重な資産と考え、地域の活性化につながるよう検討していきます。



日原茂樹 議員

Q. 元気あっぷ広場をもっとひろめよ

A. 住民主体の通いの場を広げる



元気あっぷ広場 - 中安田公民館 -

Q 多可町では健康寿命の延伸のため、いきいき百歳体操をする「元気あっぷ広場」で介護予防事業に取り組んでいます。運動などの健康づくりに取り組む介護予防、高齢者が集える交流の場所、近所の人を見守り支えるなど、多くの利点があります。今後、元気あっぷ広場をどのように広げ、協働して助け合いながら暮らす「地域共生社会」の実現につなげていくのですか。

町長 現在19集落で実施しています。さまざまな機会を通じて周知をし、専門職による立ち上げ支援や体操の指導、継続のためのサポートもしています。活動を広げるために交流会も開催しました。今後、住民主体の通いの場を広げ、介護予防の強化をすることは、超高齢化社会に立ち向かうため、大変重要です。誰もが役割と生きがいを持つ地域共生社会の醸成につなげます。

議会を見よう

この機会に、ぜひ多可町議会公式ホームページをお訪ねください。過去の会議録やお知らせをご覧ください。

https://www.town.taka.lg.jp/takacho_gikai/



Facebookでは、委員会などでの議員たちの様子をご覧ください。

facebook



YouTubeでは、本会議での質問や発言をノーカットで公開しています。

YouTube



- 次回定例会の予定 -

6月定例会〈本会議の日程〉

初 日 6月 2日(金)
2 日 目 6月15日(木) 一般質問
3 日 目 6月16日(金) 一般質問
最 終 日 6月23日(金)

- 質問内容などは6月12日に議会ホームページに掲載します。
- 傍聴は役場4階へお越しください。
- 請願・陳情の提出は5月18日17時までにご提出ください。

*ご不明な点は議会事務局にお問合わせください。

照れるねひと褒め

子 どもの頃、おばあちゃんの家に行くのが大好きでした。どんな時でも、ニコニコ笑顔で褒めてくれたおばあちゃん。おばあちゃんに会うといつも元気になれました。今度は、僕が子どもたちを元気にできるようにしよう。(安藤 和彦)

人 々の幸せは私にエネルギーを与えてくれます。多可町で妻と一緒に仕事をしていると、リラックスできて幸せです。言葉は分からなくても、自分の国にいるような気がします。(イランから来たアリ)

ひと褒め投稿募集

褒められて嬉しかった言葉などを募集中です。どしどしお寄せ下さい。gikai@town.taka.lg.jp



門脇保文 議員

Q. 地域共生社会の推進拠点の役割は

A. 地域互助活動の場を目指す



拠点を増やします

Q 町長は施政方針の中で、地域共生社会の実現のために、地域課題の解決や公的支援及び体制づくりなどにより、核としての各地域局の運営、事業活動などを進めて行きますと述べられています。「コークゼミ・あったか はくとらいん」講座を継続開催すると共に、住民と協働し、さらなる事業の推進強化を目指すがありますが、今後の各地域局がどのように変わりますか。

町長 地域共生社会を実現する上で、福祉協議会の存在は大きいと考えております。地域福祉推進の中核的な組織としての役割を果たしていただくことも期待しております。住民主体の地域互助活動を通じてお互いに温かい町を目指します。各地域局でも、さまざまな相談を地域の中で柔軟に対応し安心して住める拠点になるように再編します。

Q. 水道検針の効率化を目指せ

A. 将来IT機器活用を検討する



藤原清勝 議員



検針中

Q 水道検針は、委託業者の方が検針に回っていて、毎年5百万円以上の委託料が支払われています。一軒ごとに蓋を開けて検針することは、大変な労力を必要とするはずですが、蓋を開けてメーターの小さな数字を目視して、手人力で一つ一つ数値を入力する検針業務です。誤検針を防ぐためにも、都市部で普及しつつあるスマートメーターの検針が必要と考えます。

町長 水道検針は、シルバー人材センターへ委託しています。効率化や利便性にスマートメーターの必要性は認識をしています。が、今は単価が高いため、将来のIT機器の動向に注視し可能性を検討します。
上下水道課長 将来的には、省人化と誤検針を防ぐことができるスマートメーターが普及していくと考えられますので、前向きに検討します。

地域とつながる

移住・定住の可能性を探る

総務まちづくり常任委員会所管事務調査 令和5年1月30日

兵庫県で最も多く、全国でも上位5位に入る地域おこし協力隊が活動する豊岡市を訪れ、活動の内容や、地域とのつながり、移住定住の取り組みなどを伺いました。

地域おこし協力隊

平成21年に総務省によって設立され、令和4年は全国で6500人の地域おこし協力隊が着任しています。

豊岡市は演劇や舞台芸術に関わる移住者が最も多く、市が掲げる「演劇のまちづくり」が魅力の一つとなっています。



豊岡市役所にて

- Q 現在の協力隊のメンバーは何人ですか。
- A 47名です。年齢構成も多岐にわたり、男女比率もほぼ同じです。
- Q 活動先はどんなところですか。
- A 「演劇のまちづくり」の普及もあり、豊岡演劇祭などの演劇や舞台芸術関連が多いです。他に出石焼や豊岡杞柳(きりゅう)細工などの伝統工芸や、農業関連などです。
- 「飛んでるローカル豊岡」を合言葉に、移住定住促進や舞台芸術のコーディネーター、企業型協力隊など多岐にわたっています。
- Q 大変多くの方が活動されていますが、募集はどのようにされているのですか。
- A SNSやHPでも募集していますが、全国の自治体や団体が加入する民間の移住支援サイトSMOUT(スマウト)を見て、協力隊に応募する人がほとんどです。
- Q 活動終了後、どの程度の方が定住されるのですか。
- A 令和4年で18人が定住し、うち9人が起業されています。
- Q 起業にあたっては市から補助が出るのですか。
- A 起業・事業継承に一人100万円(上限)を支給します。

カーシェアリング事業

民間企業から豊岡市に派遣されている人からの発案で、公用車を2次交通として利用すれば観光需要の増加やビジネスに役立つため取り組みをはじめたと説明を受けました。

- Q メリット・デメリットは
- A 1日未満の場合はレンタカーより低コストでキャンセル料が不要です。長距離移動の人には大変お得です。鉄道やバスより手続きが煩雑で1日を超すと割高になります。

移住・定住の場を共に創っていく

豊岡市は1市5町が合併して、県下一番の面積があるので、地域おこし協力隊の活動は、山間部から海まで、活動拠点は多岐にわたっています。

演劇を柱にしたまちづくりや、地域とつながった農業、自然環境を生かしたゲストハウス運営など、大変参考になる視察でした。

多可町では地域おこし協力隊のOBが(株)地域商社RAKUを運営していますが、この活動にもつながる取り組みがたくさんあります。

委員会では移住定住や、魅力的な雇用口の創造、暮らしやすいまちの実現のため、研究を重ねて政策提言につなげます。

快適な環境で活動できるように

加美小規模作業所兼ふれあいセンター「みどりの家」文教ふくし常任委員会

令和5年1月31日に「みどりの家」空調設備の不具合の状況を調べに行きました。

この施設は、平成8年に小規模作業所として門村に開設され、平成15年に市原に移転、現在は生活介護事業所として12人が利用しています。

空調設備の破損箇所が見つかる

夏の時期、空調の機能の低下がみられたため点検作業を依頼しました。その結果、熱交換器に破損箇所が見つかり、直すには大がかりな修理が必要でした。結局、空調設備は夏



熱く語る施設長 -みどりの家-

の時期あまり機能せず、そのままの状態を冬を迎えました。

冬の活動に支障

- Q その後の状況はどうでしたか。
- A 深刻でした。午後A時過ぎにやっと暖かいかんという状況でした。灯油ストーブを1台購入して対応しまし

たが、環境は改善しませんでした。利用者さんには我慢を強いることになりました。そのうえ、原油価格高騰で運営費を圧迫しています。

活動支援のため、5年度予算で空調設備の改修工事を実施します。

アレルギーにも対応

多可町学校給食センター

令和5年1月18日に給食事業の課題や現状を聞きにきました。給食費は物価が高騰していますが、材料の値上がり分は町が助成しています。

- Q 食物アレルギーの対応はどうですか。
- A アレルギー表示義務のある特定原材料7品目を、完全除去し、給食を提供しています。調理従事者を2人とし、ダブルチェックをしています。

多可町つ子いきいき献立に、使っている食材は。

A 多可町産の「コシヒカリ」「播州百日どり」「播州地卵」「小松菜」「玉ねぎ」などを使っています。今年「山田錦の酒饅頭」を初めて使いました。

大切な地域活動

多可町老人クラブ 連合会



特産品を使ったいきいき献立

- 令和4年12月28日に町へ要望書を提出後、改めて担当課から回答の説明を受けました。
- 1 補助金に対し、今後も県に「使用内容の柔軟化」を継続して要望していきます。
 - 2 会員減少は全国的な問題です。多可町社会福祉協議会と一緒にクラブのPR活動などを支援していきます。
 - 3 高齢者の交通手段は、調査結果などを基に、移動しやすい公共交通ネットワークを組み立てていきます。
 - 4 「敬老の日発祥の町」は全国に向けてさらに周知できるように進めていきます。

今後も各施設や団体の現状把握に努め、よりよい生活を送れるよう提言していきます。

住み慣れた地域で 安心な生活を

権利擁護に関する研修会 令和5年2月3日

弁護士と葛西秀和さんと日本司法支援センターより、成年後見制

成年後見制度を活用するには

Q どんな支援が受けられるのですか。
A 利用料などの支払いのお手伝いや、日常の金銭管理また公的書類などの預かりが主なものです。

Q どういうときに成年後見人が必要になりますか。

A 親族後見の他、社会福祉士や司法書士、弁護士などの専門職が必要になります。

Q この制度を利用するには、どうしたらよいですか。

A 本人や親族が、本人の住所地の家庭裁判所に申し立てをします。自分でする場合は大変だといふ場合は、司法書士や弁護士に依頼できます。

「日常生活支援事業」とは本人が主体的に生活できるよう、福祉サービスや日常生活でのお金の使い方を本人が決められるよう支援する『意思決定支援』の事業です。

日常生活 自立支援事業

多可町社会福祉協議会より日常生活自立支援事業の説明を受けました。



議員もしっかり勉強中

Q どのような人が成年後見人になるのですか。
A 親族後見の他、社会福祉士や司法書士、弁護士などの専門職が必要になります。

Q 判断能力が不十分な人の預貯金を管理する時、また病院の入院手続きや障がい者施設の入所契約をするときなどがあります。

多可町議会を 選んだ視察団

2月15日 鳥取県 日吉津村 広報広聴

1月31日 兵庫県 新温泉町 タブレット導入



ICT推進特別委員会では、新温泉町議会議会運営委員会の視察を受けました。内容はタブレット導入の経緯や取り組みでした。また、広報編集特別委員会に、広報広聴活動について鳥取県日吉津村行財政調査特別委員会が来られ、広報編集と議会中継などの説明をいたしました。4年度は8市町議会の視察を受け入れました。

新しいまちのシンボルに

公共施設等計画に関する特別委員会 令和5年1月10日

担当課から生涯学習まちづくりプラザの進捗状況と統合中学校の開校準備委員会および建設発注状況の説明がありました。

統合中学校



議論が進む開校準備委員会

みんなが注目

令和8年4月開校に向けた話し合いがスタートしました。

- Q 基本設計を担当する会社は決まったのですか。
A 株式会社教育施設研究所大阪事務所です。山南中学校も担当された会社です。
- Q 現場の教員にも統合中学校の説明や意見をもらっているのですか。
A 計画は先生方の意見も反映させています。基本設計ができたなら見てもらいます。
- Q 委員の中には、結果ありきで意見が出しにくいと言った話も聞いていますが。
A 委員会はグループごとに分かれて意見を出し合ってもらっています。子どもたちが学びやすい環境を整えていきます。
- Q 制服はいつ決まるのですか。
A 5年度の夏を考えています。業者決定は5年の2月ぐらいです。

生涯学習まちづくりプラザ

どんなカタチになるの

全体イメージや外観、平面計画は。

- Q 当初の平屋の計画から二階建てになっていますが、それで進めるのですか。
A 二階建てで進めていきます。子育てふれあいセンターとの一体的な考えを持って設計する中で、二階建てが最適との判断で進めています。
- Q どの部分を木造にするのですか。
A 内装は町産材の活用を考えています。
- Q 屋根はどのような形ですか。
A 管理も考えてできるだけシンプルに、多可の山並みを表現できるようにします。
- Q オストメイトトイレは設置されるのですか。
A 設置します。



このイメージで進めます

夢と希望の溢れる 多可の町を

夢や希望のある施設「生涯学習まちづくりプラザ」「統合中学校」の建設計画が進んでいます。多可町の学習文化・創造活動を支援する中心の拠点として「学び・育み・人がつながる出会いの広場」となるよう委員会でも、日々議論しています。コロナ禍が終息しつつあるとはいえ、景気回復の兆しはまだまだ見られず、行財政運営も厳しい中での建設となります。委員会では子どもからお年寄りまで笑顔になるまちを創造し、活力と魅力ある元気な多可のまちづくりに全力を注ぎます。

皆さんと共に歩む議会も

議会改革意見交換会

開催

日程

5月11日(木) 八千代プラザ
5月13日(土) ベルディーホール
5月16日(火) 加美プラザ

ご都合のよい会場へお越しください

時間

午後7時～8時45分

テーマ

- 議員のなり手不足
- 議員定数・報酬
- 住民に関心をもってもらう議会



「開かれた議会」を目指して議会改革を進めています。皆さんの声をお聞かせいただく議会改革意見交換会を各区で開催します。ぜひご参加ください。



3月16日にたかテレビで「議会アンケート」の詳細「シンポジウム」の様子を放送しました。

今回の表紙

伝統芸能を引き継ぐ多可町播州歌舞伎クラブがコロナ禍を乗り越え、3年ぶりに新春公演をおこないました。想いのこもった迫真の演技に「おひねり」が飛び交い、観客席と一体感に包まれました。今後もみんなので応援していきたいです。

編集後記

令和元年から流行が始まった新型コロナウイルスも、この5月8日をもって第2類から第5類に移行されます。今までは制限の多かった生活でした。しかし、これからは状況を見ながらという所ではありますが、行動範囲は広がります。

山は、目にも鮮やかな新緑です。外出して体の隅々まで元気がいき渡るよう、お日様と仲良くしましょう。ウォーキングも良いですね。「健康」ですごせる毎日を楽しめるものです。皆さん、さあ出かけましょう。

(廣畑)

議会広報編集特別委員会

委員長	吉田政義
副委員長	日原茂樹
委員	足立吉継
委員	市位裕文
委員	藤本一昭
委員	廣畑幸子
議長	笹倉政芳